

「柏市消費者教育推進連絡会」通信 No. 6

平成25年12月発行

- ◆目的 学校における消費者教育の推進
- ◆委員 教育委員会職員，小，中，高等学校の教員
- ◆事務局 消費生活センター
- ◆活動 年3回の会議，研修会，「消費者教育の視点を持った授業」の計画と実践
消費者教育授業実践事例集の発行

安心

安全

豊か

自立

文部科学省が推進する消費者教育の方針と柏市が目指すまちづくりの方針は、同じ方向を向いています。国も、市も、学校教育もつながっているのです。

安心，安全な社会，豊かで住みやすい社会づくりに，一人ひとりが自覚を持って参画する「市民社会」「消費者市民社会」の構築に向かってまいりましょう。

*** 11月22日（金）第二回連絡会にて 座長 教育研究所 齋藤世利子所長 ***

先生方は日々の授業の中で、子供たちが被害者にも加害者にもならないよう、公正な社会を目指して教育なさっているのですね。

消費生活センター
鈴木茂美所長



消費者市民社会の視点を含んだ授業を受けた子供たち、受けなかった子供たちの違いは、将来になってでてくるのでしょうか。

教育委員会指導課指導主事
福田裕司先生

**フェアトレード承認マークがないと
買ってもらえないんです？！**



左の写真は、連絡会委員が英国版チョコレートの画像を見ている場面です。

英国では、「フェアトレード認証マーク」があった方がよく売れるため、メーカーが「公平な貿易」を強調しています。商品に対して消費者が一票を投じる力の一例です。

途上国からの搾取，環境破壊，過酷な児童労働にNO！の表明です。

講習会「学校における消費者教育の推進に向けて」
講師：公益財団法人 消費者教育支援センター
総括主任研究員 柿野成美 氏



消費者教育の視点を持った授業 中間報告

田中北小学校 東條正興先生
第6学年 総合的な学習の時間



**どうして?!
食品売り場を空にする大ブーム、
誰も買わなくなる風評被害...**

◎情報を多面的に見ようとする態度、批判的思考を養う授業を実践しました。

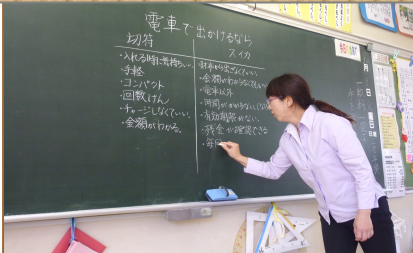
酒井根小学校 杉本祥子先生
第6学年 総合的な学習の時間



**これでいいの?! いじめ、
社会を騒がせる画像のアップ**

◎受け手としてのモラルだけではない。発信者として、どのように情報に関わっていったらよいのかを話し合いました。

酒井根西小学校 永井久美子先生
第5学年 総合的な学習の時間



電子マネーって、便利だけ?!

◎子供にも身近なプリペイドカードと切符。それぞれの良さや注意点を話し合いました。

風早南部小学校 平井彩子先生
第4学年 総合的な学習の時間



エコサミットを開催!!

◎地球温暖化・限りある資源の問題について、自ら考え自ら学ぶ活動を行いました。

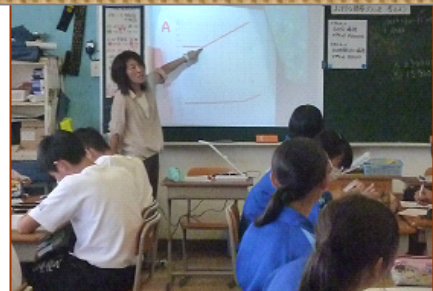
酒井根中学校 宇佐美善雄先生
第3学年 社会科(公民的分野)



ペットボトルの水が500円?!

◎富士山山頂の自動販売機を素材にして、需要と供給のバランスが価格を決定する仕組みを学びました。

逆井中学校 萩原亜希子先生
第3学年 数学



生活に数学を生かそう!

◎一次関数のグラフを使用して、使用状況に応じたプラン探しを体験しました。

☆連絡会委員による実践は、三学期にもまだまだ続きます。授業の詳細は、「事例集」にまとめ、各学校様宛にお届けします。

【問合せ先】消費生活センター 電話：7163-5853 FAX：7164-4327

☀️ 柏市教育研究所のHPに、消費者教育のコーナーができました。ぜひご利用ください。☀️